東北地方交通審議会第201回船員部会

議事要録

令 和 7 年 7 月 2 5 日 東 北 地 方 交 通 審 議 会 船 員 部 会 事 務 局

東北地方交通審議会 第201回船員部会

日 時 令和 7 年 7 月25日(金) 13:30~

場 所 Web開催

出席者 公益委員 :阿部部会長、古谷部会長代理、豊田委員、野﨑委員

労働者委員:奈良委員

使用者委員:千葉委員、平岡委員、村上委員

運 輸 局 : 真田海事振興部長、熊谷海事振興部次長、

柳松船員労政課長、上村専門官、小野寺労政係長

- 1. 開 会
- 2. 議題
 - (1) 管内の雇用等の状況について
 - (2)情報提供について
 - (3) その他
- 3. 閉 会

(資料)

- 資料 1 船員職業安定業務取扱状況説明資料(5月分)
- 資料2 新規求人・求職数(東北管内:3年対比)
- 資料3 有効求人・求職数(東北管内:3年対比)
- 資料4 新規求人・求職数(全国)
- 資料5 有効求人・求職数(全国)
- 資料6 有効求人倍率(東北管内)
- 資料7 有効求人倍率(全国)
- 資料8 「めざせ!海技者セミナーin仙台」開催結果概要
- 資料9 人事異動

◎開 会

【熊谷海事振興部次長】

[野﨑 恭史氏の公益委員任命の進行]

【野﨑公益委員】

〔挨拶〕

【熊谷海事振興部次長】

[第201回船員部会の成立状況について報告] [配付資料確認]

◎議 事

【阿部部会長】

皆さん、こんにちは。本当に酷暑の中、お疲れさまです。

それでは、本日もよろしくお願いいたします。

早速議事に入りたいと思います。

お手元の議事次第の「議題(1)管内の雇用等の状況について」、前回の質問の回答も含めまして、事務局から報告あるいは説明をお願いいたします。

【栁松船員労政課長】

船員労政課の栁松でございます。

まず初めに、前回の部会におきまして髙橋委員からご質問を頂戴いたしました東北管内取扱件数、総括表の求職件数の漁船の部分ですが、その他の部分におきまして12件計上されたことに関します内訳についてお知りになりたいというご質問を頂戴いたしました。確認をいたしましたので、ご報告をさせていただきます。

まず、内訳といたしましては、12名のうち、まき網が10名、サンマ1名、そのほか不明1名ということでございます。この不明というのは、複数の職種にまたがって求職活動を行っている方ということで、1名の計上となっておりますことをご報告させていただきます。

[柳松船員労政課長から資料1~7に基づき説明]

【阿部部会長】

ありがとうございました。

ただいま事務局から説明がありましたが、ただいまの報告の内容について何か皆様のほうからご質問あるいはご意見等ありましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

それでは、ないようですので、ご了承いただいたものといたします。

それでは、続きまして議題の2番目になります。「議題(2)情報提供について」に入りたいと思います。

委員の皆様から、情報提供などをお願いいたします。

初めに、労働者委員からご発言をお願いします。

奈良委員、お願いいたします。

【奈良労働者委員】

それでは、気仙沼地区の地区情報を報告させていただきます。

今年のサンマ棒受網漁船の出港予定は、現在各船準備しているところですが、今年も8月10日からの解禁に向けて、8月6日釜石港から、8月7日は気仙沼港から、8月8日は大船渡港から、それぞれ道東へ向け各船出港予定になっております。

以上でございます。

【阿部部会長】

ありがとうございました。

続きまして、使用者委員からご発言をお願いいたします。

平岡委員、お願いいたします。

【平岡使用者委員】

海技教育機構の館山海上技術学校は、来年度から入学生の募集を停止するそうです。国土交通省海事局は「海技学校を集約するが、育成規模は維持する」としておりますが、どのような影響が出てくるのか懸念されます。

集約の理由は、深刻な課題となっている教員不足のようですが、海事産業の重要な育成機関でございますので、待遇を改善して、教員を確保できるようにしていただきたいと思います。 以上です。

【阿部部会長】

ありがとうございました。

続きまして、千葉委員、お願いいたします。

【千葉使用者委員】

それでは、私のほうから2点ほど報告させていただきます。

まず、東北旅客船協会のほうで直近の旅客動向を簡単に取っておりますので、報告させていただきます。

6月は、旅客は昨年以上に非常に多かったが、7月に入ってからは、旅客の集客が減ってきております。これは猛暑の影響と、7月に日本で災害が起きるのではないかという、風評被害の影響があったのかもしれないという報告を受けております。

概況ですので、以上です。

続きまして2点目、今月ですが、「海の日」「海の月間」にちなみ、東北管内ではいろいろな啓発活動が実施されております。旅客船関連で言えば、「海との出会い事業」ということで、体験乗船会や造船所、港湾施設見学会が各地で実施されております。

ちなみに弊社でも7月13日、親子体験無料乗船会を実施しておりまして、盛況裏に終わって おります。

また、急遽でありましたが今週7月21日、小学生無料乗船会を行っております。こちらも成功裏に終わっております。

以上です。

【阿部部会長】

ありがとうございました。

続きまして、村上委員、お願いいたします。

【村上使用者委員】

気仙沼港の状況ですが、先ほど奈良委員からも報告ありましたように、今年の漁期に向けて サンマ船が間もなく出港ということで準備をしておりますし、気仙沼の近海マグロ延縄漁船、 所属船が9隻ありますが、9隻と、あと宮崎県の同じクラスの近海マグロ延縄船1隻を含めて 10隻、全船が現在切り上げ整備中です。港の整備・出港準備等で岸壁の確保に関して大変混雑 している状況です。

次に、前回部会で、気仙沼の近海マグロ延縄船で操業体験のプロジェクトを行っているという報告をさせていただきました。気仙沼かなえ漁業株式会社の所有船「はやま丸」は、無事に7月中頃、操業を終えて入港しております。

現在のところ、体験のために乗船していた乗組員1名が継続して「はやま丸」に乗船するというお話を聞きました。

気仙沼かなえ漁業株式会社と気仙沼の船主協会では、今後もこの取組を行っていきたいとい う話をしております。

来年については、今年の反省も踏まえて前広に募集をして、人選を行って準備をしたいとい うことで相談をしているところです。

以上です。

【阿部部会長】

ありがとうございました。

ただいま使用者委員の方々から情報提供いただきましたが、ほかに使用者委員の方々から補 足することはありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

ないようですので、情報提供全般について何かご意見あるいはご質問等ありましたらお願い いたします。

よろしいでしょうか。

それでは、ないようですので「議題(3)その他」に入りたいと思います。

資料の8番目になりますが、「めざせ!海技者セミナーin仙台」の開催結果の概要につきまして、事務局から報告をお願いいたします。

【栁松船員労政課長】

[柳松船員労政課長から資料8に基づき説明]

【阿部部会長】

ありがとうございました。

ただいま開催結果概要として内容や人数の説明等ありましたが、ただいまの報告内容について何かご意見あるいはご質問等ありましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

それでは、ないようですので、ほかに本日の部会全般について委員の皆様から何かご質問、 ご意見等ありましたらお願いいたします。

【村上使用者委員】

海技者セミナーの件ですが、参加者117名、面接等435件ということですが、こちらは卒業後の就職を見据えてということもあったと思いますが、来年、就職先として決まった方がいるのでしょうか。面接結果のところに数字が入っていないのですが、確定というものはなかったということでしょうか。

【栁松船員労政課長】

お答えいたします。

当日の面接結果、採用内定、保留、不採用、辞退ということで、それぞれ0人という掲示を させていただいております。

まず、宮古海上技術短期大学校の部分においては、1年生の方の参加でございました。そして、そのほかの水産高校の皆さんについては、2年生の参加もございましたし、宮城県水産高校については2年生の方、あと加茂水産高校におかれても2年生の方、そのほかは3年生の方々の出席でございました。

村上委員もよくご存じのとおりでございまして、高校生の求人票が解禁になりますのがちょうど7月1日から、企業の広報活動が開始される段階でございまして、その段階を捉えての説明会という意味合いもこの海技者セミナーにはございます。

就職に向けての進展が見られる、例えば、この夏休みを挟んで生徒さんが会社に応募するといったようなことの、一つの指標として捉えていただくという側面もあります。企業側からしますと、ある程度手応えを感じているというご意見は頂戴しております。数字はゼロでございましたが、複数社からそのようなご回答をいただいております。

【阿部部会長】

村上委員、いかがでしょうか。

【村上使用者委員】

わかりました。

恐らく今回参加された方の名前等も把握していると思いますが、開催後、今後の就職に向けて就職先が決まるかどうなのか。1年生、2年生の参加ということでは、来年、再来年ということになるとは思いますが、今回参加された方の追跡というのは行っていくのでしょうか。

【栁松船員労政課長】

どのような形で就職が決まっていったのかというご報告は、学校側のご協力をいただいて頂戴することになっております。

手応えのあった方については、追加で該当する高校に対して求人票を出されるなどの対応を 取られている事業者もいらっしゃいます。

その後、新規学卒就職状況報告などにおいて、年度が明けてから報告されてくるものという ように捉えております。

【村上使用者委員】

ありがとうございます。

卒業後の就職が決まっていると、在学中の勉強方法や、免状取得に向けての心構えなどにも 影響があると思います。とてもよいイベントだと思います。参加後のやる気につながるような、 そういうものになっておりますので、引き続きよろしくお願いしたいと思います。

【栁松船員労政課長】

承知いたしました。

【阿部部会長】

村上委員、質問あるいはご意見ありがとうございました。

そのほか、何か皆様のほうから質問あるいはご意見等ありますでしょうか。 よろしいでしょうか。 それでは、ないようですので、本日の議事については終了といたします。

次回の船員部会は8月22日の金曜日13時30分から、今度は対面の開催になります。どうぞよ ろしくお願いいたします。

最後に、事務局から連絡事項がありましたらお願いいたします。

【熊谷海事振興部次長】

事務局からは、議事要録についてのご連絡になります。

既に郵送でお配りの6月開催の第200回の議事要録案につきまして、こちらもまた内容をご確認いただきまして、修正等ございましたら8月7日木曜日までにご連絡をお願いいたします。

また、第199回議事要録案につきましても、修正のご指摘はありませんでしたので、お配りした議事要録で確定版とさせていただきます。

以上で本日の船員部会を終了いたします。皆様、大変お疲れさまでございました。 ありがとうございました。

◎閉 会